



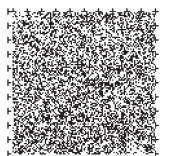
表紙デザイン作者：Studio Tono さん
(イラストレーター、和歌山県和歌山市在住)

“りいぶる” はフランス語で「自由な (libre)」という意味で、当センターの愛称です。

今号の
注目記事

- ◇男女共同参画週間 公開セミナー 元村有希子さん
- ◇講座レポート
- ◇特集「応援しよう！ STEM ガール」
- ◇和歌山のチカラ

センターニュースりいぶるはスマートフォンアプリ、Uni-Voice (ユニボイス) により文字情報を提供しています。
アプリをダウンロードのうえ、ご利用ください。



科学の未来とジェンダー

～元村有希子さんと考える、誰もが生きやすい社会～

講師：元村 有希子 さん（科学ジャーナリスト）

2026 年 7 月 11 日（土） 会場：和歌山ビッグ愛 1 階大ホール



科学やジェンダーの課題を誰にでも分かりやすく、身近な問題として伝えていただくため、大学でサイエンスコミュニケーションを教える元村有希子さんを迎え、講演いただきました。

理科嫌いの元村さんが新聞社に入社し、12 年後に人事異動で科学記者となったところ、科学者と一緒に「答えのない謎」を解き明かす楽しみが分かり 20 年以上続けられたそうです。

入社当時、新聞社の女性記者比率は約 10%（2025 年は約 27%）。地方機関には女性記者がほとんどおらず、取材先でも女性であることに驚かれたと振り返りました。さらに、新聞記事は男性の常識で選ばれ書かれるのが常識で、今は校閲ルールで禁じられているステレオタイプな表現、「黄色い声」「女流作家」「処女作」などが普通に登場する時代だったと話されました。

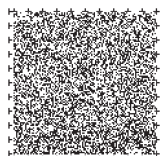
技術革新や画期的な社会変革のためには多様性が必要であり、理系分野にもジェンダー平等や女性の活躍が必須であるとしたうえで、日本における女性研究者の比率は 18.5%と主要国で最低水準であり、背景には、幼少期からのジェンダーバイアスや進路選択の段階における固定観念、さらには就職後のキャリア形成や仕事と家庭の両立を阻む環境など、根深い構造的な課題があることを指摘されました。制度上は平等でも現実にはまだまだ不平等がある日本、今後は、「平等」か



ら各人の個性やハンディキャップに合わせ、同じだけの貢献ができる「公平」な社会に移行してほしいと語られました。

特に印象的だったのは、「科学技術に『ケアの倫理』を持ち込むことが重要である」という視点でした。『ケアの倫理』とは、競争や成果主義ではなく、その陰で無視されがちな“声の小さい人々”や“弱い人々”に目を向け、他者を思いやる行動規範で、講師は、原発事故問題、孤独を癒すロボットや病気・障害で外出できない人の社会参加を助ける分身ロボットなどの最先端技術を例にあげ、これからの科学技術には利便性や効率性ばかりでなく、他者への配慮や他者に寄り添う眼差しが欠かせないと語られました。

理工系分野における女性の活躍を阻むあらゆる壁を取り除き、科学技術の発展に多様な視点や新たな感性を取り入れることは、多様で持続可能な社会を築く足がかりとなり、ジェンダー平等の達成と科学技術のイノベーションの同時進行が、誰もが生きやすい豊かな未来へとつながると改めて考えさせられた講演会でした。



魅力ある女性リーダー養成講座

2026年8月26日(水) 会場：“りいぶる”会議室 A

Part 1 リーダーシップ講座&ロールモデルによる

パネルディスカッションと交流会

講師&コーディネーター：本庄 麻美子さん(和歌山大学経済学部准教授／キャリアコンサルタント)

パネリスト：明寄 真子さんあきさき まさこ(社会福祉法人紀三福社会 理事長)

島 由佳子さん(有限会社 ViVifala 島ゆかこ 代表取締役)

永田 真弓さん(株式会社タカショー プロユース企画部 マネージャー)



明寄さん



島さん



永田さん

講座ではまず、女性リーダー育成が求められている背景として、日本の急激な少子高齢化が挙げられました。日本は2006年に人口のピークを迎え、その後は世界でも類を見ないスピードで高齢化が進んでいる。経済発展しやすい働き方についても、「人口ボーナス期」では男性が長時間労働することが求められたが、「人口オナス※期」においては男女ともに働くこと、短時間で効率よく働くこと、また、多様な人材が求められていると話されました。さらに長寿化により、人生は「教育→仕事→引退」の「単線型」から、学び直しや転職を重ねる「マルチステージ型」へ変化し、スキル・健康・人間関係など“見えない資産”を蓄積し続けることが重要であり、そのロールモデルになる必要があると話されました。パネルディスカッションでは、3名のパネリストから「できないときは周囲に頼る」「男性と同じやり方を目指さず、自分ができることで貢献する」など実践的なアドバイスがありました。グループ討議では、講義やパネルディスカッションの内容を踏まえ、「理想的なリーダーシップ像」「新しいリーダー像」「これから意識していくこと、今日からできること」について話し合われました。



※人口構成の変化が経済にとってマイナスに作用する状態。オナス(onus)とは、「重荷、負担」という意味。
働く人よりも支えられる人が多くなる状況。



“りいぶる”語り合い広場

2026年9月5日(土) 会場：“りいぶる”会議室 A

ドラマがもっと面白くなる！？ ジェンダー視点でドラマを紐解く！

講師：西村 寿子さんひさこ(NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所所長／関西大学非常勤講師)

講師は、メディア・リテラシーの定義を「市民がメディアを社会的文脈でクリティカルに分析し、評価し、メディアにアクセスし、多様な形態でコミュニケーションを創り出す力であり、また、そのような力の獲得を目指す取組のことも指す」と紹介され、日本のTVドラマの歴史などについて話されました。

その後、TVドラマ「対岸の家事～これが私の生きる道！～」を題材に、映像技法や音声技法に着目して登場人物像についてグループごとに話し合い、「主婦は暖色系の服、キャリアウーマンは寒色系の服を着ており、それぞれの人物像を表している」「会話する二人を撮るカメラワークが、社会的立場の違いを暗示している」など多様な意見が発表されました。

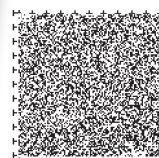
また講師は、日本では法制度で女性の社会進出を支援する一方で、税制や年金制度は“主婦”に有利になっていること、男性の育児休業取得率は増加しているものの期間面等で十分ではないことなどを挙げられ、それがドラマの背景となっていると述べられました。

様々な方が集まり、ワークで話し合われた意見は斬新なものも多く、新しい視点を獲得する機会となりました。



<参加者の声>

- ドラマの出演者だけでなく、制作側の見方も重要であることを認識出来た。
- わかりやすく説明いただきました。ドラマの見方、背景、曲、カメラワークなど、これから参考にしてみたいと思います。
- メディア・リテラシーについて簡単に分かりやすく説明していただい、とても面白かったです。



特集

STEM
応援しよう! STEM ガール(理系女子)

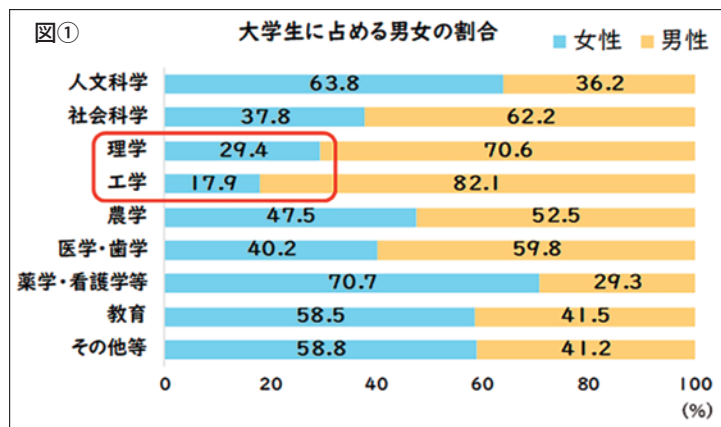
STEM (ステム) とは?

Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学) のこと。

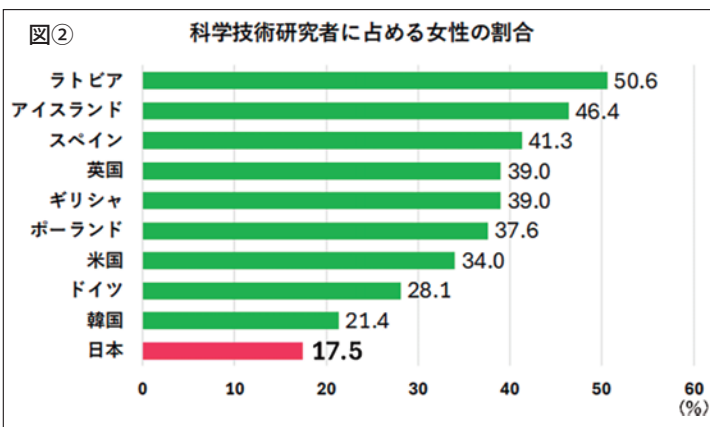
みなさんのなかに、無意識に「科学者は男性」「女子は数学や理科が苦手」「文系学部への進学は女子に向いている」なんていう思い込みはありませんか? 確かに日本では理系分野(特に理学・工学)に進学する女子学生は少なく(図①)、国際的にみても女性の研究者が少ないのは事実です。(図②)

でも決して日本の女子の数学や理科の能力が低いわけではありません。OECD による生徒の国際学習到達度調査(PISA)では、15歳時点での数学及び科学の成績を比較すると、先進11カ国において男女ともに1位で、男女間に大きな差はないのです。(内閣府男女共同参画局「令和5年度理工系分野進学後の女性のキャリアパスに関する事例についての調査研究」参照)

では、どうして理系分野に進む女子学生は少なく、研究者も少ないのでしょうか? どうしたら理系女子が増えるでしょうか? 一緒に考えてみましょう。



男女共同参画白書 令和8年版より作成



男女共同参画白書 令和4年版より作成

STEM ポイント! 無意識の言葉や行動

こんな思い込み、言葉かけ、ありませんか?

幼少期

女子

女の子は人形やぬいぐるみが好きだね。

女の子なのに算数ができて、えらい!

小学生

男子

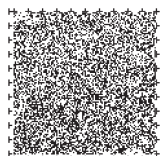
男の子には乗り物やロボットのおもちゃが一番!

さすが男の子! 機械いじりが好きなんだね!

中・高生

実験もあるし、女子には大変だぞ。文系が無難だよ。

男なんだから、将来しっかり稼げるように理系に進む方がいいよ。



左のページのイラストのような場面に出くわしたことはありませんか？

女の子、男の子が遊ぶおもちゃの種類を大人が決めてしまう。小学生に対して「男の子なら算数や理科が得意で、女の子なら算数や理科が苦手に関心がないのが当然」などという言葉かけは根拠のない思い込みで起因しているのでしょうか。さらに、高校受験や大学・専門学校への進学の際にも、男子にはチャレンジすることを促す一方で、女子には苦勞が少ない分野への受験を提案することも、ジェンダーバイアス※によるものと考えられます。このようなことは、善意による言葉かけであっても、女子学生たちの理系分野に対する興味・関心・意欲の減退につながるだけでなく、ひいては人生の方向を大きく左右するかもしれません。

性別によって左右されるのではなく、個人の能力・関心・個性が同じように活かされて、将来の可能性が開かれるべきです。

※ジェンダーバイアスとは、社会的・文化的に形成された「男らしさ」「女らしさ」という性別による固定的な役割やふるまい、偏見や思い込みのこと。



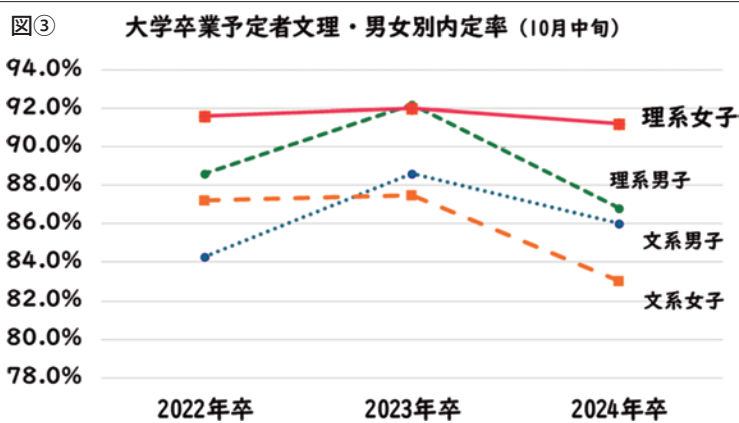
STEM ポイント！ STEMガールは必要とされている！？

右の図③は大学卒業予定者の10月中旬時点の内定率を表しています。なかでも就職率が高く安定しているのが、理系女子です。企業から必要な人材として求められていることがわかります。

では、どうして理系女子がこれほど必要とされているのでしょうか？

1つ目は人材不足、2つ目は人材の多様性です。変革の時代に対応していくには多様で豊かな発想力が欠かせないのです。例えば、車の安全性を図る実験の際、成人男性と男性より身体が小さい女性や妊婦さんとは結果が変わってきます。

また、薬品開発においても、男女の身体の差、女性特有の臓器や病気への影響を考慮することの重要性がわかってきています。この他、研究においても男女双方の視点で実験や開発などを行うことが必要となっています。科学技術分野において、海外に比べて女性研究者が少ないことにより（図②）、日本の開発内容や視点が偏り、世界に遅れをとることにもなりかねません。



2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査（10月中旬）より作成

☆豆知識☆

理系分野に進むと、こんな職業選択があります！

■IT・Web 関係

システムエンジニア（SE）、プログラマー、AI エンジニア、データサイエンティストなど。

■メーカー（電気・機械・自動車）

研究開発、設計開発、生産技術、品質管理など。

■医療・医薬品・化学・食品

研究開発（創薬・素材）、品質管理、MR（医薬情報担当者）など。

■建設・不動産

建築士、施工管理、技術開発など。

■金融

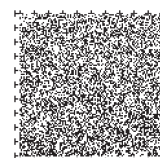
数理業務（保険料率の算出、金融商品の開発や分析など）。

■商社等

営業、技術営業（セールスエンジニア）など。

■公務員

技術系公務員（土木、建築、化学、農業、水産、林業、道路、河川、下水道など）。



STEM ポイント！ こんなふうに STEM ガールを応援していこう！

では、女子学生が理系分野に進みやすいようにするには、また、興味・関心を導き、「チャレンジしたい！」と思えるようにするには、どのようなことが必要で、どのように応援していけばいいのでしょうか。

◆ ジェンダーバイアスをなくす

大人が、「理系は男性が得意」等の固定観念には根拠がないことを自覚し、こどもや学生の興味・関心を尊重して伸ばすよう応援する。

◆ 身近なロールモデルとの交流

女性の研究者や技術者、また理系の専門性を活かした仕事で力を発揮する女性と交流する機会をつくる。将来像がイメージしやすく、明確になる。

◆ 理系分野の体験イベントの提供

こどもの頃から参加できる、科学実験やプログラミングなど多様な理系イベントを開催し、成功体験や科学の楽しさを体験できる機会を増やす。

◆ 「理系分野は生活に密着しており社会に必要である」ことを大人に伝える

生活の利便性や医療技術の向上、環境問題解決など、理系の研究や技術が、いかに身近に活かされ必要なものであるかを社会全体に伝える機会をつくる。



こんな声かけだと、それぞれの個性も伸ばせるのでは？

幼少期

自分の好きなおもちゃで自由に遊ぼうね。好きなことを見つけるチャンスだね！



小学生

恐竜が好きなんだね！将来は、恐竜博士かな。



中・高生

もうちょっと頑張って、上の学校を目指してみないか？ 将来やりたいことがあるなら、チャレンジしてみたらどうだ？ 応援するぞ！



自分がやりたいことや得意な分野を深く追求するのも楽しいぞ！
進学先だけでなく、その知識や技術を活かすためにどんな仕事があるかも一緒に考えていこうか。

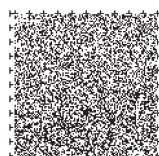


☆豆知識☆

理系女子が増えると、 男女の賃金格差が縮まる!?

日本では、同じ学歴、同じ職業、同じ経験年数、そして正規社員同士、非正規雇用労働者同士であっても、男性の方が女性より賃金が高い傾向にあります。令和6年では、男性賃金を100とすると女性のフルタイム労働者は79.3で、女性の方が男性より2割以上少ないことがわかります。

理系分野の専門職の賃金は高い傾向にあるので、理系の職業に女性が進出していくことで男女の賃金格差が緩和されるかもしれません。



理工チャレンジ（リコチャレ）

「リコチャレ」とは、女子中高生や女子学生が、理工系分野に興味や関心を持ち、将来像を明確にしたり、進路選択（チャレンジ）をしたりすることを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

内閣府男女共同参画局
「リコチャレ」HPはこちら



りいぶる 図書室

スタッフおすすめの本をご紹介★

科学目線

上から、下から、ナナメから



著 者：元村 有希子

出版社：毎日新聞出版

新聞や雑誌に掲載したエッセイやコラムを112の短編にまとめた一冊。テーマは、ブラックホールからノーベル賞、増えない日本の女性リーダー、男の生きづらさまで実に多彩だが、どれも著者が心惹かれる「小さくてささやかなもの」について書かれている。

“人として忘れたくない大事なもの”への気づきや、新しい知識、解釈などが、軽妙なテンポで展開され、頁をめくる手が止まらない。

わたしにまかせて！

アポロ13号をすくった数学者
キャサリン・ジョンソン

文：ヘレーン・ベッカー

絵：ダウ・ブミラク

訳：さくま ゆみこ

出版社：子どもの未来社

黒人差別・女性差別が根強く残る時代に、数学者としてNASAで働き、アポロ13号の爆発事故で危機に陥った宇宙飛行士たちを奇跡の生還に導いたキャサリン・ジョンソンの生き方を描いた絵本。好きなことに真っすぐに向き合い、女性が圧倒的に少ない分野で活躍した彼女の生き方は、ジェンダー課題が今なお残る現代、理数系分野への進路をためらう女子たちにも勇気と希望を与えてくれる。

物が全てを教えてくれる
日本初の女性化学者・黒田チカ

著 者：伊多波 碧

出版社：徳間書店

明治17年に士族の娘に生まれ、まだ女性に学問は必要ないと世間で考えられていた時代に、化学者として挑戦し続けた女性の一代記。女性初の帝国大学生の一人で、のちに高血圧治療剤のもととなる「ケルセチン」の降圧作用を発見、次世代の女性研究者の支援も。男性と違い、女性の生き方を制限する社会の圧力に理不尽さを感じながらも独身をつらぬき、燃やし続けた情熱に大いに刺激される。



和歌山の千カラ ～今、この人に会いたい～

理系分野で活躍する女性が少ないなか、自分の好きなことを追求め、県外から和歌山の企業に就職した坂田さん。理系に進んだきっかけや、仕事のやりがいなどについてお話を伺いました。

1. 仕事内容について聞かせてください。

当社は、1962年創立の化学メーカーです。スルホン化※1をはじめ、独自の有機合成技術が強みとして、機能性化学品の開発・製造・販売を行っています。主力製品はDHDPS※2で、耐熱性に優れた高機能プラスチックの原料などに使われています。また、受託製造している特殊エポキシ樹脂は、炭素繊維複合材料に用いられ、飛行機のボーイング787型機に採用されています。

私は、研究部と営業部のグループマネージャーを兼務しています。営業部では、新しい技術や開発品をお客様に紹介し、新規テーマについてのご相談をいただくこともあります。研究部では、研究テーマの進捗管理や開発品の事業化に向けた検討、他部署との調整などを担当しています。

※1 有機化合物にスルホン酸基を導入する化学反応。
親水性やイオン交換能などの機能を付与することができます。

※2 ジヒドロキシジフェニルスルホン



坂田 和歌子さん

小西化学工業株式会社
研究部研究グループ
グループマネージャー兼
営業部開発営業グループ
グループマネージャー

2. 理系の分野に興味・関心をもち始めたのはいつ頃からですか？

中学生から高校生にかけてです。「有機化合物は、構造が似ていても性質が異なる」というところに面白さを感じました。その頃、数学や理科が得意だと気づき、自然と理系を選び、大学・大学院へと進みました。高校の理系クラスでは女子が3分の1程度、大学の研究室では4分の1程度で、やはり女子は少なかったです。でも、自分の好きなことに夢中になるタイプだったからか、周りの反応はあまり気にしませんでした。

3. 仕事の苦労や魅力を教えてください。

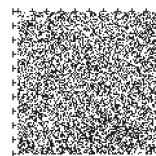
時々、「今やっている仕事は、会社やお客様の役に立てているのだろうか」と悩むことがあります。そんなときは、自分だけで抱え込まず、周りに相談するようにしています。

今の仕事は楽しいです。発案した研究テーマを自ら進めていける立場にあるので。女性だから大変だったということはありません。現場では性別による差はあまり感じません。一人ひとりの違いの方が大きいと捉えています。ただ、どちらか一方に偏るのではなく、男女とも一定数いる職場の方が良いと思います。

4. 理系分野への進学や、将来の職業選択に迷っている女子学生へ、応援メッセージをお願いします。

学生の頃は、将来の具体的な職業までは想像していませんでしたが、自分のやりたいことを実現できると感じ、この会社に入社しました。確かに、理系分野に進む女性はまだ少ないです。でも、少数派であっても、決して一人ではありません。自分がわくわくするなら、その道に進んでほしいと思います。

「どんどん新しいものを開発し、事業化していこうという会社なので、飽きることがありません」と、生き生きと語る坂田さん。その瞳はまっすぐで未来へ向かって輝いていました。



“りいぶる” 相談室 相談受付専用ダイヤル



073(435) 5246

相談は無料。専門の相談員がお話をうかがいます。
予約は、希望者本人に限ります。秘密は厳守します。ナンバー
ディスプレイは使用していません。

総合相談 家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に男女共同参画相談員が応じます。

電話相談

火水木金土 9:00 ~ 20:30 (受付は 20:00 まで)

〇〇〇〇〇〇 9:00 ~ 17:00 (受付は 16:30 まで)

面接相談 【要予約・女性のみ】

火水木金土 9:00 ~ 17:30 (受付は 16:30 まで)

〇〇〇〇〇〇 9:00 ~ 16:00 (受付は 15:00 まで)

女性のためのカウンセリング

女性が抱えるこころの問題に女性カウンセラーが応じます。

面接相談または電話相談

〇〇〇金〇〇 13:00 ~ 15:40

※原則毎月第1・第4金曜日

(2027年1月は第2・第4金曜日)

要予約(匿名可)、1日3人まで。

相談時間は1人40分。

女性のための法律相談

夫婦、財産相続、金銭問題等、女性にとって身近な法律上の問題に女性弁護士が応じます。

面接相談

毎月2回(不定期)13:00 ~ 14:50

※日程は“りいぶる”までご確認ください。

要予約、1日3人まで。

相談時間は1人30分。

男性のための電話相談



職場のストレス、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に男性相談員が応じます。

〇水〇〇〇〇 16:00 ~ 20:00

(受付は 19:30 まで)

※毎月第2水曜日

予約優先(匿名可)、1日5人まで。

相談時間は1人40分。

LGBTQ 相談

レズビアン(L)・ゲイ(G)・バイセクシャル(B)・トランスジェンダー(T)など、様々な性的指向や性自認の方のための専門相談窓口を開設しています。本人からの相談だけでなく、家族や友人、職場の関係者など周りの方からの相談もお受けします。秘密厳守、匿名での相談も可能ですので、安心してご相談ください。

面接相談または電話相談 〇〇〇〇土 14:00 ~ 18:00

※原則毎月第1土曜日(2027年1月は第4土曜日) / 要予約(匿名可)、1日4人まで。相談時間は1人40分。

予約は前日の16:00まで。メール予約可。E-mail: e1105011@pref.wakayama.lg.jp



性暴力について相談したい…

性暴力救援センター和歌山 わかやま mine

(和歌山県立医科大学附属病院内)

◆相談受付専用ダイヤル

073-444-0099

○電話相談 24時間365日

(但し、22時~翌朝9時と年末年始はコールセンターでの対応となります)

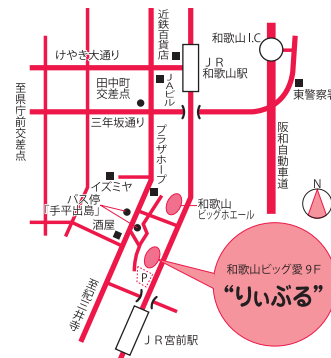
○面接相談 9時~17時45分 ※要予約、土日・休日・年末年始を除く

○緊急医療 24時間365日

こころとからだの回復のために、女性支援員が細やかな支援を行います。
ひとりで悩まずに相談してください。



◆発行◆ 和歌山県ジェンダー平等推進センター “りいぶる”

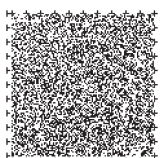


和歌山ビッグ愛の9階にあります！

☆表紙作者について☆

20代の頃に長期の引きこもりを経験した和歌山市在住のイラストレーター。Studio Tonoの作家名で県内外のギャラリーなどで個展を開催したり、グループ展に参加したりしています。また、精神障害がある人たちのピアサポーター(同じ病気や障害を持った方への支援をする人)として活動中。座右の銘は「人生フリーランス」。

今回の表紙イラストは、秋めく森の中で、読書をするこどもとその周りに集まった動物たちをほっこりしたタッチで描いています。



りいぶる

「りいぶる」で検索してね！

★Instagram 開設しました★

“りいぶる” Instagram 公式アカウントはこちら



〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

TEL: 073-435-5245 FAX: 073-435-5247

E-mail: libre@sirius.ocn.ne.jp

【開館時間】 火曜~土曜: 午前9時~午後9時
日曜: 午前9時~午後5時30分

【休館日】 月曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)